

会津森林管理署 南会津支署

～ 森林の管理経営に係る拠点の施設整備 ～

【東北地方整備局 営繕部】

【設計概要】

(配置計画)

敷地中央に庁舎を配置し、南側を駐車スペース、北側を堆雪スペースとすることで、重機による効率的な除雪が可能な配置計画としています。また、玄関を年間最多風向の北西を避けた南側に設け、敷地入口からの視認性に配慮しました。

構造：木造平屋建

延べ面積：450㎡

完成年度：令和3年度

(木材活用・多雪地域への配慮)

架構形式にCLTパネル工法を採用し、施工の簡易化・工期短縮を図っています。内装はCLTパネルを現して活用するなど積極的に木質化し、木の温かみを感じられるよう配慮しました。また、地球温暖化防止に寄与するため、ペレットボイラーを床暖房熱源として採用し、化石燃料の使用を減らしています。

屋根は「への字形」の落雪屋根を採用し、主として北側の堆積スペースへ落とす計画とするなど、多雪地域における保全性に配慮した設計を行っています。



【南側から庁舎を望む】



【南西側から庁舎を望む】



【積極的に木材活用した会議室】



【積極的に木材活用した玄関ホール】